

総務・教育委員会

教育委員会が示した市立図書館別館建設計画について市民と意見交換を実施した。

現図書館は、利用者から、トイレや階段、駐車場など、利便性の悪さを指摘されている。市教委は課題解決にむけて図書館機能の一部を補完するコミュニケーション施設を建設する方針を明らかにした。これを受けて当委員会は、8月8日・22日・24日の3回、図書館を考える会をはじめとする各種団体（市民）から意見を聴いた。

主な内容は、

- 図書館の役割、機能について
- 現図書館の現状について
- バリアフリー（ソフト・ハード等）について

- 将来的な図書館活動について
- 新図書館建設構想の将来展望についてなどである。今後も当委員会の所管する事項について、問題・課題を抽出し

機会があれば市民と市民との意見交換を実施したい。



生活・福祉委員会

- 1、白老町のごみ共同処理からの撤退に関して

(1) 6月4日白老町長より公式文書が届き、平成21年4月よりバイオマス施設（RDF）稼働に伴い、共同処理して来た可燃ごみについて、独自に処理したい旨の申し入れがされました。

(2) 今日まで、委員会として契約書や覚書に記載されている内容を精査しつつ取り扱いについて協議してきました。委員会としては、市民負担増を避けるためその都度、協議内容の報告を求めるとともに、設計委託の結果を踏まえ、年末から年始にかけて検討を推し進めることにしています。

- (3) 8月24日の委員会で市の見解として、撤退「やむなし」との考えが示されました。



- (4) 現在、市民生活部で白老町との負担割合をはじめ、大型ごみ、不燃ごみの処理方法等細部のルール作りの合意に向けて協議が進められています。
- 2、市内および近隣市の視察に関して

市内にある障がい者福祉施設の視察に加えて、室蘭市のし尿処理施設、伊達市の障がい者福祉施設を11月5日と9日を予定しています。

観光・経済委員会

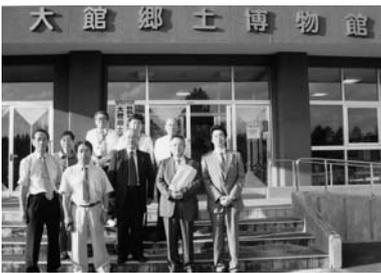
多面的に視察

8月28日、29日にかけて、温泉浄水場や上登別給湯施設など、合計25ヶ所の市内施設を視察し、行政担当者より詳細な説明を受けた。また、マリナーパークでは、運営管理者から入込み数など、現状の説明を受け、意見交換をさせて頂いた。

更に、10月には3泊4日にて、秋田県の男鹿市、大館市、鹿角市を視察し、水道事業や埋蔵文化財の史跡を観光という側面から事業展開している施設を視察した。

今後、視察先で得た情報を基に、各委員それぞれの立場にて議論をし、政策提案をしていく事になる。

また、委員会としては、所管する部局や、市内関係各位と積極的
に意見を交換し、議
会に反
映する
ように
務めた
いと考
えてい
る。



議会まめ知識

一般質問は、定例会の本会議において、議員が市の行う行政全般に対し、事務の執行状況や将来の方針、計画あるいは疑問点などについて所信をただすことをいいます。正副議長と監査委員を除く議会もありますが、全議員に与えられている権利といえます。

◎通告制について

- ・ 通告制を採用している。
- ・ 人数制限はしていない。

・ 質問順は締切り後に、くじによる抽選で決定する。

◎質問について

- ・ 質問時間は45分（答弁は含まない）
- ・ 再質問の回数制限はなし。
- ・ 1回目は登壇、再質問からは質問席にて行う。

編集後記

「でいすかす」は開かれた議会をめざし、議会と市民のコミュニケーションを深めるため発行されています。小学校高学年から読める事を目標に7名の委員が努力しています。しかし、ことばの意味を漏らすばかりややすく表現する事ほど難しい事はありません。皆様のご意見をお待ちしています。
(木村俊子)